

その電話、詐欺。

その電話の相手は
闇に潜む悪かもしれない。



特集 撲滅・うそ電話詐欺

昨年度も広報誌の特集でご紹介した「うそ電話詐欺」において、今年度も被害が発生しています。平成28年度の被害総額は、平成27年度と比較すると2年連続で減少したものの、依然として、高い被害総額を維持しています。また、認知件数（犯罪の発生が認知された件数）については、増加傾向にあります。自分自身をはじめ、家族や友人を守るために見識を深めていきたいと思えます。

※上記写真は、特集作成にあたり市職員を活用したイメージカットです。

うそ電話詐欺とは？

うそ電話詐欺とは、正式には「特殊詐欺」と言いますが、鹿児島県では、若者から高齢者までわかりやすく広報するため、「うそ電話詐欺」と呼んでいます。また手口により、「振り込め詐欺」と「振り込め詐欺以外の特殊詐欺」に区分されます。全国における平成28年のうそ電話詐欺被害は、認知件数が1万4154件、被害額が407億円となっています。

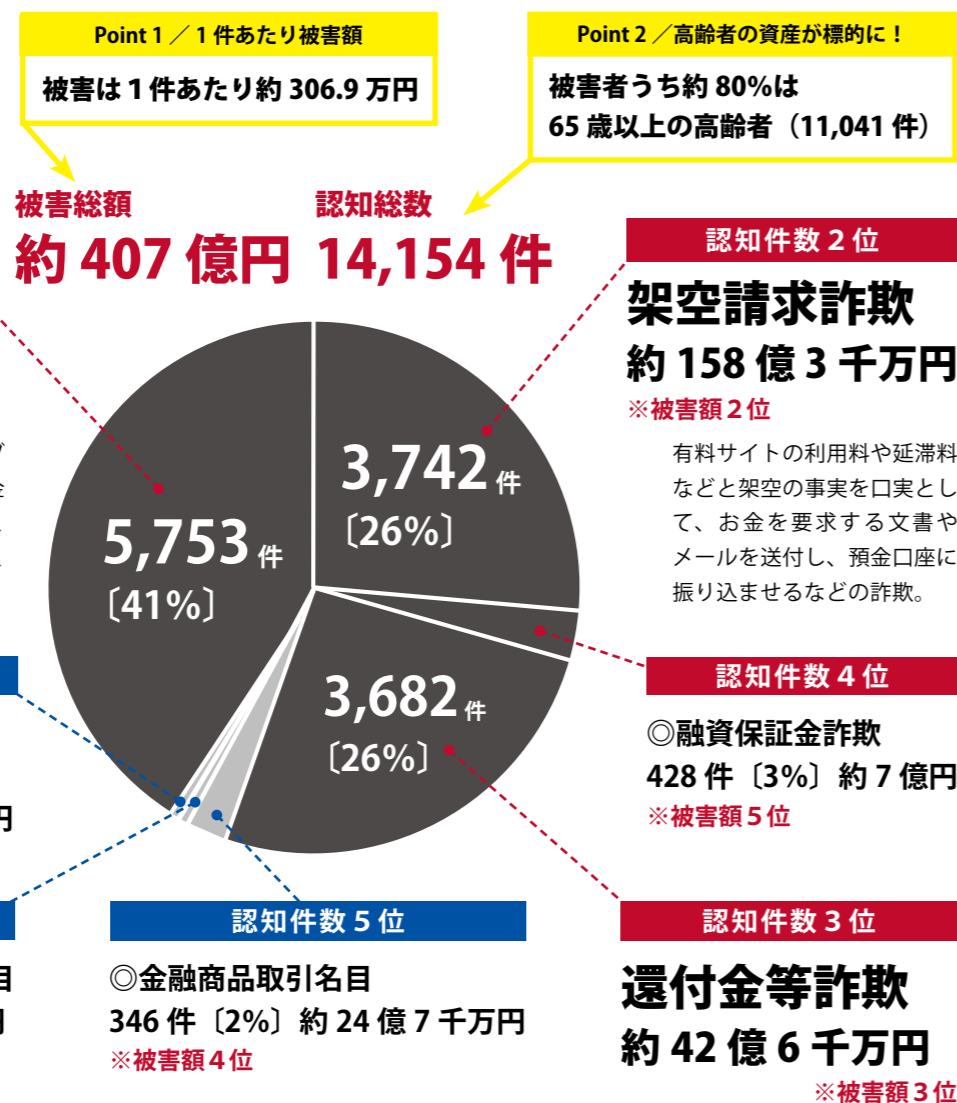
● 8種類のうそ電話詐欺（特殊詐欺）

- ◎振り込め詐欺
 - ①オレオレ詐欺
 - ②架空請求詐欺
 - ③融資保証金詐欺
 - ④還付金等詐欺
- ◎振り込め詐欺以外の特殊詐欺
 - ⑤金融商品取引名目
 - ⑥ギャンブル必勝情報提供名目
 - ⑦異性との交際あっせん名目
 - ⑧その他特殊詐欺

present data analysis
全国の現状分析

1 電話の向こうに潜む悪

●全国における
平成28年うそ電話詐欺
認知件数及び被害額



息子や孫になりすまし、会社でのトラブル、横領の補てん、借金返済などでお金を要求したり、警察官や弁護士を名乗り、交通事故の示談金などでお金を要求し、預金口座に振り込ませるなどの詐欺。

有料サイトの利用料や延滞料などと架空の事実を口実として、お金を要求する文書やメールを送付し、預金口座に振り込ませるなどの詐欺。

◎統計期間/平成28年1月～12月末 ◎引用元/警察庁HP（統計資料特殊詐欺認知・検挙状況等）・警察庁振り込め詐欺対策HP